

南光台地区社会福祉協議会は「福祉のまちづくり」を推進するために平成28年6月に設立しました。南光台は高齢者や独居者の増加、転入出者などで様々な課題が浮上しているため、包括的な地区社協を作る必要があります。これまで通り福祉活動の基本は町内会ベースですが、互いの町内会がサポートし合いながら活動を進めて参りたいと思います。

地区社会福祉協議会の活動とは＝小地域福祉ネットワーク活動

(1) 安否確認活動(見守り・声がけ活動)

生活に何らかの不安や手助けの必要がある世帯、子どもさんがいる世帯などを日ごろから気にかけて声がけや訪問を行う活動です。生活上の困りごとを早期に発見し、相談にのることで深刻な事態の発生を未然に防ぎます。

(2) 日常生活支援活動

簡単な家事や外出支援を行う活動です。ゴミ出し、話し相手、家事、買い物、外出支援、子育て支援などご近所同士の助け合いです。

(3) サロン活動

地域でつながりをつくる集いの場づくりです。日頃の交流やつながりを目的とした「ふれあいサロン」、子育て家庭を支援する「子育てサロン」「子ども食堂」などがあります。

継続し定期的に行うことで、住民同士の仲間づくりやリフレッシュの場にもなり、健康増進、ひきこもりや孤独孤立防止、解消にも繋がります。

(4) 各地区独自の活動(他の地区社協さんの活動の一例)

- 住民懇談会・アンケート調査・講演会・子ども向けイベント・あいさつ運動
- 町内会との話し合い・ボランティア講座など

(地域福祉活動推進員 荒川 記)

「まちづくりふれあい交流会」を開催しました

10月14日(月・祝)、南光台小学校校庭を会場に「自転車交通安全講座」を開催しました。南光台交番のご協力で、校庭に模擬交差点を設置し、白鳥所長さんが模範の走行をした後、一時停止や交差点の通り方などについてお話をしてくださいました。

参加者26名程でしたが、自転車ルールゲームでは子どもも大人も一緒に難問に取り組み、敗者復活戦をするほど大変盛り上がりしました。

(まちづくり部会 渡辺 記)



「特殊詐欺事件の被害を減らそう！」
防犯出前講座を開催しました

8月28日（水）研修部会主催の役員向け研修会が市民センターで行われました。南光台地区に多発する詐欺被害額が億単位になっていることから、住民で対策を考えてゆくきっかけにしよう、と企画しました。南光台交番の白鳥所長の講話や寸劇を見て詐欺防止のポイントを学びました。「町内会に情報を届け、被害者を減らしていきましょう！」



9月3日（火）南光台第一町内会でも、多発する特殊詐欺を防止するため、地区防災協会の千葉氏を講師に、様々な詐欺の手口を学びました。関心度が高く参加者40名程が集いました。
（広報部会 佐藤 記）



7月28日（日）南光台北部町内会では、毎年恒例となった「子ども夏まつり」を開催しました。当日は、天候にも恵まれ老若男女50人程が集い、七夕飾り、ヨーヨー釣り、スーパーボールすくい、スイカ割り、綿あめ、かき氷と多岐にわたり…役員の協力に支えられて子どもたちの笑顔あふれるお祭りでした。

（広報部会 木崎 記）



「子ども達に夏の楽しい思い出を！」
子ども夏祭りを開催しました